

支所001	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	175
年度	H30	所属名 国府町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-39-0555		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口の減少や高齢化等が進行し、地域活動や経済活動が低迷する中、地域外の有効な人材を積極的に誘致し、その定住化を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていく機運が高まっている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 国府地域の地域資源を有効に活用し、地域の活力を生み出していくことを目的として都市住民を受け入れ、「地域おこし協力隊」に委嘱して、地域活性化に取り組むとともに隊員の定住化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 地域おこし協力隊員の2名の配置(継続) ・雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討 ・滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案 ・移住・定住の支援(空き家の活用等) など		
前年度当初予算額	7,533	＜実績＞ 平成27年度 3,311千円 平成28年度 6,333千円 平成29年度 6,949千円(見込)	
本年度要求額	5,522	※その他財源の諸収入は、体験ツアー参加費。	
総務部長段階査定額	4,420	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	4,420	地域おこし協力隊員の2名の配置(継続)	
区分	本年度予算額	・雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討	
国・県支出金	0	・滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案	
地方債	0	・移住・定住の支援(空き家の活用等) など	
その他	107	＜実績＞	
一般財源	4,313	平成27年度 3,311千円	
計	4,420	平成28年度 6,333千円	
		平成29年度 6,949千円(見込)	
		※その他財源の諸収入は、体験ツアー参加費。	
行財政改革課処理欄			

支所002	項目名	まつりフェスタ補助金	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	255
年度	H30	所属名 国府町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所産業建設課 0857-39-0560		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「まつりフェスタ」は、平成4年度から殿ダム建設に伴う将来の湖水並びに周辺の河川を利用したイベントとして周辺住民の協力を得て始まった。以来、鳥取市内外から多数の参加者を迎え、今や国府地域を代表する観光イベントとして定着している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 本事業は、豊かな自然と殿ダムの湖水を活用した地域が一体となるイベントを通して地域振興に資することを目的とし、国府地域の主要なイベントとして継続実施する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	1,774	主 催：鳥取市国府町まつりフェスタ実行委員会	
本年度要求額	2,836	時 期：平成30年5月27日(日)＜予定＞	
総務部長段階査定額	2,736	場 所：袋川(鳥取市国府町楠城地内)	
市長段階査定額	2,736	○まつり大会	
区分	本年度予算額	○マスのつかみどり(子ども対象)	
国・県支出金	0	○地域各種団体による特産品の販売等	
地方債	0	○連携イベント(雨滝、殿ダム)	
その他	1,392	○台風豪雨による被災釣り堀の復旧	
一般財源	1,344	＜実績＞	
計	2,736	H27年度 1,944千円(参加者約1,600人)	
		H28年度 1,944千円(参加者約1,500人)	
		H29年度 1,724千円(参加者約1,500人)	
行財政改革課処理欄	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金、殿ダム水源地域対策基金繰入金。		

支所003	項目名	万葉フェスティバル開催事業費	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	293
年度	H30	所 属 名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-39-0555		
款 教育費	【10次総の施策体系】 3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目 文化振興費	国府地域では、万葉集を編さんした大伴家持が万葉集最後を飾る歌を詠んだ地であることになみ「万葉のふるさと」としてまちづくりをすすめてきた。		
(単位:千円)	「大伴家持大賞短歌募集事業」は、因幡万葉歴史館開館の平成6年から始まり、短歌愛好家の間では全国的に周知されるところとなった。		
前年度当初予算額	3,400	平成21年の万葉集終焉から1250年を記念した「全国万葉フェスティバルin鳥取」を契機に、翌22年からは従来の「大伴家持大賞短歌募集事業」と「全国万葉フェスティバルin鳥取」の一部事業を統合実施している。	
本年度要求額	5,814	【事業の目的及び効果】	
総務部長段階査定額	3,000	万葉集終焉の地・因幡の鳥取を全国に情報発信し、万葉文化を愛する全国の皆さまと大伴家持を顕彰するとともに、鳥取市の文化・観光の振興を図ることを目的とする。	
市長段階査定額	3,000	【事業の内容・実績】	
区分	本年度予算額	共 催：新日本海新聞社	
国・県支出金	600	時 期：平成30年10月21日(日) <予定>	
地方債	0	場 所：国府町コミュニティセンター	
その他	0	○短歌募集を行い、大伴家持大賞として選考、審査し表彰式を行う。	
一般財源	2,400	<実績>	
計	3,000	H27年度 3,400千円 応募数2,343首(一般1,521首、児童生徒の部 822首)	
		H28年度 3,400千円 応募数3,639首(一般2,066首、児童生徒の部1,573首)	
		H29年度 3,400千円 応募数3,990首(一般2,608首、児童生徒の部1,382首)	
行財政改革課処理欄			

支所004	項目名	大伴家持生誕1300年記念事業補助金	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	293
年度	H30	所 属 名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-39-0555		
款 教育費	【10次総の施策体系】 3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目 文化振興費	鳥取市国府地域では、万葉集を編さんし、因幡国守として赴任、万葉集の最後を飾る歌を詠んだ大伴家持により地域振興を図っている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	1,561	平成30年に生誕1300年を迎える節目の時に、万葉の巨星「大伴家持」を郷土の誇りととらえ、古代の因幡や万葉集について学んだり「万葉のふるさと鳥取市」の魅力を全国にアピールするとともに、豊かな鳥取の文化風土を伝え、まちづくりをすすめていく。	
本年度要求額	21,517	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	3,000	主 催：大伴家持生誕1300年記念事業実行委員会	
市長段階査定額	3,000	時 期：平成30年10月予定	
区分	本年度予算額	場 所：県民ふれあい会館	
国・県支出金	0	内 容：記念フェスティバル・講演会ほか	
地方債	0	<実績>	
その他	0	H29年度 1,561千円(見込)万葉コンサート	
一般財源	3,000		
計	3,000		
行財政改革課処理欄			

支所005	項目名	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費		新規事業
予算書項目	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費		ページ	303
年度	H30		所属名 福部町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】教育委員会事務局福部町分室 0857-75-2815			
款	教育費	【10次総の施策体系】1103		
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】 本大会は、平成30年度で32回を迎え、山陰海岸国立公園鳥取大砂丘と全国有数の生産を誇る鳥取砂丘らっきょうを全国にPRする目的で企画している。		
目	体育振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘の自然とらっきょうの花の咲く中で、さわやかな汗を流し、この大会を契機として体づくりの励み、砂丘の里ふくべの文化、産業、観光等を広く全国に紹介し、これまでの成果と山陰海岸ジオパークの世界認定とGIマーク認証を記念し、だれでも気軽に参加できる健康マラソンを目指す。 また、市の花であるらっきょうの花をアピールする。		
(単位:千円)		【事業の内容・実績】 らっきょうの花が咲く10月の最終日曜日(原則)にマラソン大会を開催する。 平成27年度実績 5,367千円 参加申込者1,450人 平成28年度実績 2,930千円 参加申込者1,609人(28年度より補助金) 平成29年度見込 2,876千円 参加申込者1,752人		
前年度当初予算額	2,930	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		
本年度要求額	3,270			
総務部長段階査定額	3,216	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	3,216	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	879	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	879		
	一般財源	2,337		
	計	3,216		
行財政改革課処理欄				

支所006	項目名	らっきょう生産振興大会助成事業費		新規事業
予算書項目	地域特産物振興対策事業費		ページ	243
年度	H30		所属名 福部町総合支所 産業建設課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】福部町総合支所産業建設課 0857-75-2814			
款	農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項	農業費	【事業の経過及び背景】 平成4年度から毎年開催されている。 また、鳥取砂丘らっきょう・ふくべ砂丘らっきょうが、平成28年3月に農林水産省の地理的表示保護制度(GIマーク)に登録され、生産者の自信と生産基盤の強化につながっている。		
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 生産者を中心に関係機関などが、現在抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修し、継続的な産地の維持発展を図る。 また、GI登録後、平成28、29年度に2年連続して販売高10億円を突破した。		
(単位:千円)		【事業の内容・実績】 らっきょう生産振興大会開催の一部助成 平成27年度 253千円 平成28年度 193千円 平成29年度 258千円(見込)		
前年度当初予算額	258			
本年度要求額	171			
総務部長段階査定額	171	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	171	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	171		
	計	171		
行財政改革課処理欄				

支所007	項目名	河原地域活性化推進事業費		新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	175	所 属 名
年度	H30	河原町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所地域振興課 0858-76-3111			
款 総務費	【10次総の施策体系】4102			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 新市域の活性化を図るため地域振興機能を強化するとともに、地域振興会議との連携による地域振興策（新市域振興ビジョン）を実施し、地域住民との協働を基本とした地域振興を図る。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 「自分たちのまちを自分たちで守る」を合い言葉に、不審者対応として、青色防犯パトロールを行っている。また、踏査事業として危険個所の注意喚起看板を設置し、安心安全なまちづくりを確立する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	311	＜事業内容＞		
本年度要求額	180	1) あいさつ運動 64,800円		
総務部長段階査定額	180	2) 青パト事業 10,000円		
市長段階査定額	180	3) 環境美化運動 10,336円		
		4) 安心安全踏査事業 94,770円		
		計 179,906円		
		＜実績＞		
		平成27年度 235千円		
		平成28年度 230千円		
		平成29年度 311千円（見込）		
		【その他財源の内訳】		
		分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	180			
計	180			
行財政改革課処理欄				

支所008	項目名	いなば西郷工芸の郷づくり支援事業費		新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	175	所 属 名
年度	H30	河原町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所地域振興課 0858-76-3111			
款 総務費	【10次総の施策体系】3201			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 平成25年やなせ窯の白磁作家前田昭博氏が人間国宝に認定され、市長との対談で、「工芸家が複数活動している西郷地区に工芸家をもっと増やして、ものづくりの里にした」との思いを語られた。			
目 企画費	鳥取県、鳥取市、鳥取商工会議所は、それぞれ独自に工芸の郷づくりへの連携を表明。本市は、第10次鳥取市総合計画で工芸村の開設により移住定住を促進し、地域の活性化を図ることとしている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 地区内の著名な3つの窯やガラス工芸、木工など多くの工芸作家や研修生が在住する地域の特色を活かし、工芸作家の人材誘致活動を推進し、少子高齢化が進む地域課題の解決と更なる地域活性化を図る。			
前年度当初予算額	1,440	【事業の内容・実績】		
本年度要求額	1,200	補助金名：鳥取県新たな起業・創業人材移住強化補助金		
総務部長段階査定額	1,200	内 容：いなば西郷工芸の郷づくりに資する人材への定住支援等研修に要する経費		
市長段階査定額	1,200	事業主体：(一社)西郷工芸の郷あまじやく		
		＜実績＞		
		平成29年度 1,320千円（見込）		
		【その他財源の内訳】		
		分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	600			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	600			
計	1,200			
行財政改革課処理欄				

支所009	項目名	河原城イベント企画事業費	新規事業																		
予算書項目	観光活動費	ページ	253																		
年度	H30	所属名	河原町総合支所 地域振興課																		
会計名	事業の概要																				
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所地域振興課 0858-76-3111																				
款 商工費	【10次総の施策体系】3202																				
項 商工費	【事業の経過及び背景】 河原城は平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開してきた。地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。																				
目 観光費	【事業の目的及び効果】 観光客数や来場者数の減少が見込まれる中、行政、地域の各種団体と協働でイベントを実施することで、地域の活性化、まちおこしが図られる。 また、鳥取自動車道の開通に伴い県外からの集客が図られている。																				
(単位:千円)	【事業の内容・実績】																				
前年度当初予算額	1,420	「春の茶会」 内 容: 大学生等によるお茶会、ステージイベント、バザー等 チャリティー事業として収益を日赤等へ寄付している。 時 期: 平成30年5月																			
本年度要求額	1,658	「月見会」 内 容: バザー(ぜんざい、もちつきなど)、ステージイベント等 時 期: 平成30年9月																			
総務部長段階査定額	1,420	主 催: 風土資産研究会																			
市長段階査定額	1,420	<table border="1"> <tr> <td>＜実績＞</td> <td>茶会</td> <td>月見会</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>993人</td> <td>957人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1,039人</td> <td>990人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,200人</td> <td>932人</td> </tr> </table>		＜実績＞	茶会	月見会	平成27年度	993人	957人	平成28年度	1,039人	990人	平成29年度	1,200人	932人						
＜実績＞	茶会	月見会																			
平成27年度	993人	957人																			
平成28年度	1,039人	990人																			
平成29年度	1,200人	932人																			
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
分担金	0																				
負担金	0																				
使用料	0																				
手数料	0																				
財産収入	0																				
寄付金	0																				
繰入金	0																				
雑収入	0																				
その他	0																				
国・県支出金	0																				
地方債	0																				
その他	0																				
一般財源	1,420																				
計	1,420																				
行財政改革課処理欄																					

支所010	項目名	あゆ祭補助金	新規事業																		
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	255																		
年度	H30	所属名	河原町総合支所 産業建設課																		
会計名	事業の概要																				
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所産業建設課 0858-76-3115																				
款 商工費	【10次総の施策体系】3202																				
項 商工費	【事業の経過及び背景】 河原町は古くから「あゆの町」として知られており、あゆの豊漁を願うと同時に「あゆの町・かわはら」を広くPRするために、昭和55年から「あゆ祭」を開催している。																				
目 観光費	【事業の目的及び効果】 夏の風物詩として定着しており、地域の活性化が図られ、地元への経済効果も大いに期待されている。																				
(単位:千円)	【事業の内容・実績】																				
前年度当初予算額	4,926	「第40回あゆ祭り」 内 容: あゆのつかみ取り、鮎の塩焼き、川下りレース、子ども広場、子ども太鼓、女性太鼓、ステージショー、花火大会等 時 期: 平成30年8月4日(土)(予定) 主 催: あゆ祭企画実行委員会																			
本年度要求額	5,588	<table border="1"> <tr> <td>＜実績＞</td> <td>補助金</td> <td>入込客数</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>4,926千円</td> <td>23,000人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>4,926千円</td> <td>25,000人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>4,926千円</td> <td>25,000人</td> </tr> </table>		＜実績＞	補助金	入込客数	平成27年度	4,926千円	23,000人	平成28年度	4,926千円	25,000人	平成29年度	4,926千円	25,000人						
＜実績＞	補助金	入込客数																			
平成27年度	4,926千円	23,000人																			
平成28年度	4,926千円	25,000人																			
平成29年度	4,926千円	25,000人																			
総務部長段階査定額	4,926	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。																			
市長段階査定額	4,926																				
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>998</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	998	雑収入	0	その他	0
分担金	0																				
負担金	0																				
使用料	0																				
手数料	0																				
財産収入	0																				
寄付金	0																				
繰入金	998																				
雑収入	0																				
その他	0																				
国・県支出金	0																				
地方債	0																				
その他	998																				
一般財源	3,928																				
計	4,926																				
行財政改革課処理欄																					

支所011	項目名	ジゲおこし事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	255
年度	H30	所 属 名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-87-2111		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「用瀬町ジゲおこし事業」は昭和63年から始まり、ボランティアの委員で構成する用瀬町ジゲおこし実行委員会が、地域の観光資源を活用して各種イベントを実施している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 「流しびなの里もちがせ」の地域活性化を目的に、賑わいの創出事業（新地域振興ビジョン推進計画）の一環として、千代川、用瀬アルプス（三角山から洗足山に至る山系）、上方往来の風情が残る街並みや町内の施設を活用したイベントを年間を通じて実施しており、地域に定着した事業として、多くの住民が参加し地域コミュニティの活性化が図られている。また、用瀬町外の参加者も増加しており、町のPRに貢献している。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 期日：用瀬山系トレイル交流大会 平成30年4月22日 ふれあいフェスティバル 平成30年8月18日 川遊びフェスティバル 平成30年7月中旬、平成31年3月下旬 いなば用瀬宿横丁さんぼ市 平成30年11月上旬 ※さんぼ市は、空き家・空き地を活用して屋台村を開催し、宿場町として栄えた用瀬宿の魅力に触れながら、さまざまな年代の出会いにつなげるイベントで、用瀬町ジゲおこし事業の一つとして新たに取り組む。		
前年度当初予算額 1,624	＜実績＞		
本年度要求額 2,080	補助金額 平成27年度 1,424千円 平成28年度 1,424千円 平成29年度（見込）1,624千円		
総務部長段階査定額 1,674	参加者数		
市長段階査定額 1,674	・ふれあいフェスティバル 3,500人 4,000人 4,500人		
区分 本年度予算額	・用瀬山系トレイル交流大会 120人 104人 85人		
財源内訳	・川遊びフェスティバル 90人 87人 120人		
国・県支出金 0	その他		
地方債 0	分担金 0		
その他 0	負担金 0		
一般財源 1,674	使用料 0		
計 1,674	手数料 0		
行財政改革課処理欄	財産収入 0		
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	雑収入 0		
	その他 0		

支所012	項目名	流しびなマラニック大会補助金	新規事業
予算書項目	体育大会費	ページ	303
年度	H30	所 属 名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】用瀬町分室 0858-87-2288		
款 教育費	【10次総施策体系】1103		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 マラソンのように走ったり、ピクニック気分で歩いたり、自分の体力に合わせて種目が選べるマラニック大会を、昭和63年から毎年5月の第3日曜日に開催しており、本年度で第31回目を迎える。		
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 市民相互の健康づくり、親睦及び健全なスポーツ活動の振興を図るとともに、「流しびなの里もちがせ」を広くPRすることを目的に実施しており、自分の健康を楽しみながらのんびりと参加できる手軽さから人気を呼び、幼児から高齢者まで幅広い年齢層が参加されている。 恒例行事として周知され、多くの参加申込者があり、市内外に広く用瀬町をPRするよい機会となっている。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 期日：平成30年5月20日（日） 場所：流しびなの館周辺 種目：マラソンの部 10km・5km・3km ウォークの部 5km・3km 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会		
前年度当初予算額 2,312	＜実績＞ 補助金額 参加申込者		
本年度要求額 2,112	平成27年度： 2,112千円 1,461人		
総務部長段階査定額 2,025	平成28年度： 2,112千円 1,582人		
市長段階査定額 2,025	平成29年度： 2,312千円 1,519人		
区分 本年度予算額	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		
財源内訳	分担金 0		
国・県支出金 0	負担金 0		
地方債 0	使用料 0		
その他 392	手数料 0		
一般財源 1,633	財産収入 0		
計 2,025	寄付金 0		
行財政改革課処理欄	繰入金 392		
	雑収入 0		
	その他 0		

支所013	項目名	用瀬流しびな行事	新規事業																				
予算書項目	観光活動費	ページ	253																				
年度	H30	所属名 用瀬町総合支所 産業建設課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-87-3786																						
款 商工費	【10次総の施策体系】3302																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 無病息災を願って、棧俵に男女一対の紙雛をのせて千代川に流す情緒豊かな民俗文化行事「流しびな行事」が、毎年旧暦3月3日に町内の千代川河川敷で行われている。地域の活性化を図るため、この行事の開催に合わせ観光イベントを実施している。																						
目 観光費	【事業の目的及び効果】 「もちがせ流しびな行事」は鳥取県を代表する民俗行事であり、また、春の風物詩として全国各地から多くの観光客が訪れている。伝統行事の継続や観光振興に寄与するとともに、地域の活性化や一体化も図られている。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 内容:流しびな行事(ひな流し、ひな飾り公開、ひながたり等) 主催:用瀬流しびな実行委員会 期日:平成30年4月18日(水)(旧暦3月3日)																						
前年度当初予算額	500	<table border="1"> <tr> <td>＜実績＞</td> <td>補助金額</td> <td>入込客数</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2,133千円</td> <td>5,500人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>3,766千円</td> <td>8,500人(平成28年4月9日実施分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6,500人(平成29年3月30日実施分)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度(見込)</td> <td>500千円</td> <td>平成30年度行事の事前広報(ポスター作製、広報活動)</td> </tr> </table>		＜実績＞	補助金額	入込客数	平成27年度	2,133千円	5,500人	平成28年度	3,766千円	8,500人(平成28年4月9日実施分)			6,500人(平成29年3月30日実施分)	平成29年度(見込)	500千円	平成30年度行事の事前広報(ポスター作製、広報活動)					
＜実績＞	補助金額	入込客数																					
平成27年度	2,133千円	5,500人																					
平成28年度	3,766千円	8,500人(平成28年4月9日実施分)																					
		6,500人(平成29年3月30日実施分)																					
平成29年度(見込)	500千円	平成30年度行事の事前広報(ポスター作製、広報活動)																					
本年度要求額	2,133	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収金	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収金	0																						
その他	0																						
総務部長段階査定額	2,133	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>426</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,707</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,133</td> </tr> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	426	地方債	0	その他	0	一般財源	1,707	計	2,133								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	426																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	1,707																						
計	2,133																						
市長段階査定額	2,133	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>426</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,707</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,133</td> </tr> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	426	地方債	0	その他	0	一般財源	1,707	計	2,133								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	426																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	1,707																						
計	2,133																						
行財政改革課処理欄																							

支所014	項目名	流しびなの里をめぐるエコツアーリズム推進事業費	新規事業																				
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	255																				
年度	H30	所属名 用瀬町総合支所 産業建設課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-87-3786																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2201																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 急峻な地形で多くの登山愛好者から親しまれている用瀬アルプスを地域の特徴的な観光資源として捉え、併せて登山者の安全安心を確保するため、市民との協働により登山道の整備や道標の設置、登山ガイドの人材育成等に取り組んでいる。																						
目 観光費	【事業の目的及び効果】 用瀬アルプス周辺の豊かな自然環境を観光資源として売り出すため、「流しびなの里をめぐるエコツアーリズム」を推進し、多くの登山者を地域に呼び込み、地域振興を図る。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 市民との協働により環境整備(登山道整備・道標・案内看板等)事業、登山ガイドの人材育成等を行う。																						
前年度当初予算額	5,098	<table border="1"> <tr> <td>＜実績＞</td> <td>平成28年度</td> <td>5,489千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・避難小屋:1棟、登山口案内看板:2基、スポット説明看板:4基 ほか</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・登山会(6回)…約50人参加、講演会・研修会(2回)…約60人参加</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成29年度(見込)</td> <td>5,098千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・避難小屋:1棟、登山口案内看板:2基、登山案内BOX:2ヶ所 ほか</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・登山会等(5回)、研修会(1回)</td> <td></td> </tr> </table>		＜実績＞	平成28年度	5,489千円		・避難小屋:1棟、登山口案内看板:2基、スポット説明看板:4基 ほか			・登山会(6回)…約50人参加、講演会・研修会(2回)…約60人参加			平成29年度(見込)	5,098千円		・避難小屋:1棟、登山口案内看板:2基、登山案内BOX:2ヶ所 ほか			・登山会等(5回)、研修会(1回)			
＜実績＞	平成28年度	5,489千円																					
	・避難小屋:1棟、登山口案内看板:2基、スポット説明看板:4基 ほか																						
	・登山会(6回)…約50人参加、講演会・研修会(2回)…約60人参加																						
	平成29年度(見込)	5,098千円																					
	・避難小屋:1棟、登山口案内看板:2基、登山案内BOX:2ヶ所 ほか																						
	・登山会等(5回)、研修会(1回)																						
本年度要求額	2,044	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収金	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収金	0																						
その他	0																						
総務部長段階査定額	2,044	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>644</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,044</td> </tr> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	1,400	その他	0	一般財源	644	計	2,044								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	1,400																						
その他	0																						
一般財源	644																						
計	2,044																						
市長段階査定額	2,044	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>644</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,044</td> </tr> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	1,400	その他	0	一般財源	644	計	2,044								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	1,400																						
その他	0																						
一般財源	644																						
計	2,044																						
行財政改革課処理欄																							

支所015	項目名	ふるさとの味祭り事業費補助金	新規事業
予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	241
年度	H30	所 属 名	佐治町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】佐治町総合支所地域振興課 0858-88-0211		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業総務費	佐治地域の秋の収穫祭として、平成27年度から10月の上旬の日曜日に実施。 平成30年度で36回目となり、総合支所周辺を会場に、農産物等展示即売・郷土芸能の発表・アトラクション、地元の地産地消グループの実演販売など、地域団体による実行委員会主催による多彩な行事を行う。佐治地域の秋のイベントとして定着しており、佐治地域内外の多くの方に参加を頂いている。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	1,350	第36回佐治ふるさと祭り：平成27年度から毎年10月上旬の日曜日に公民館祭りと合同実施に取り組んでいる。	
本年度要求額	1,350	主 催：佐治ふるさと祭り実行委員会（地域団体で構成）	
総務部長段階査定額	1,350	＜実 績＞	
市長段階査定額	1,350	平成27年度 1,228千円 入込客数 800人	
区分	本年度予算額	平成28年度 1,283千円 入込客数1,000人	
国・県支出金	0	平成29年度 1,350千円（見込） 入込客数1,000人	
地方債	0	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。	
その他	632		
一般財源	718		
計	1,350		
行政改革課処理欄			

支所016	項目名	文化振興費	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	293
年度	H30	所 属 名	佐治町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】佐治町総合支所地域振興課 0858-88-0211		
款 教育費	【10次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目 文化振興費	佐治地域の宝である「佐治谷話」を保存伝承するため、佐治民話会への事業委託及び補助により佐治谷ばなし紙芝居や本の作成、小中学生への伝承活動、各地区公民館への普及活動など多様な事業を幅広く行っている。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	25	佐治民話会による保存伝承活動への補助金 文化財保存及び保護に関する補助金等交付要綱により事業費の1/2	
本年度要求額	25	＜実 績＞	
総務部長段階査定額	25	平成27年度 25千円	
市長段階査定額	25	平成28年度 25千円	
区分	本年度予算額	平成29年度 25千円（見込）	
国・県支出金	5		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	20		
計	25		
行政改革課処理欄			



支所017	項目名	芸術によるまちづくり推進事業費	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	175
年度	H30	所属名 気高町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 映画を通じて地域活性化（浜村温泉街のにぎわい創出）を図ることを目的として、地域づくり団体の「ことり舎」は、平成25年度に気高町を舞台とした短編映画を制作し、平成26年度から「浜村温泉湯けむり映画塾」の開塾、「浜村温泉映画祭」を開催し完成作品を上映している。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 「芸術のまちづくり」を通して、地域の活性化を図るため、地域の魅力発信、地域間交流、観光客や芸術家の誘致などに取り組み、「ことり舎」が行う映画制作、ワークショップ等の開催を県と連携し支援する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 浜村温泉湯けむり映画塾等開催支援 ①ワークショップ ②映画制作 ③浜村温泉映画祭開催		
前年度当初予算額	1,000	＜実績＞ 平成27年度作品 「幻の漁火」 平成28年度作品 「ここにある唄」 平成29年度実績 ◎シナリオ講座開催 ◎ショートムービー4作品を制作 ※浜村温泉映画祭で上映（平成30年2月25日実施予定）	
本年度要求額	1,000		
総務部長段階査定額	1,000	【事業の内容・実績】 浜村温泉湯けむり映画塾等開催支援 ①ワークショップ ②映画制作 ③浜村温泉映画祭開催	
市長段階査定額	1,000	＜実績＞ 平成27年度作品 「幻の漁火」 平成28年度作品 「ここにある唄」 平成29年度実績 ◎シナリオ講座開催 ◎ショートムービー4作品を制作 ※浜村温泉映画祭で上映（平成30年2月25日実施予定）	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】 浜村温泉湯けむり映画塾等開催支援 ①ワークショップ ②映画制作 ③浜村温泉映画祭開催	
財源内訳		＜実績＞ 平成27年度作品 「幻の漁火」 平成28年度作品 「ここにある唄」 平成29年度実績 ◎シナリオ講座開催 ◎ショートムービー4作品を制作 ※浜村温泉映画祭で上映（平成30年2月25日実施予定）	
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,000		
計	1,000		
行財政改革課処理欄			

支所018	項目名	貝がら節まつり補助金	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	255
年度	H30	所属名 気高町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 気高町を代表する夏祭りとして、貝がら節踊りや民謡貝がら節のふるさとを広くPRするとともに、交流人口の拡大を図るために開催している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 山陰海岸ジオパークエリア拡大により地域資源を再発信するなど、観光客の誘客を図り、地域住民と協働し祭りを盛り上げ、地域活性化につなげる。 また、地元への経済効果の拡大や交流人口の拡大が期待できる。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 貝がら節総踊り、大花火大会、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなど		
前年度当初予算額	3,977	平成27年度 補助金3,977千円 延べ参加者6,500人 平成28年度 補助金3,977千円 延べ参加者7,000人 平成29年度 補助金3,977千円 延べ参加者7,000人	
本年度要求額	3,977	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。	
総務部長段階査定額	3,977		
市長段階査定額	3,977		
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	778		
一般財源	3,199		
計	3,977		
行財政改革課処理欄			

支所019	項目名	陸逢大堤うぐい突き補助金		新規 事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名
年度	H30	気高町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	気高町陸逢地区にある大堤池は農業用水として利用されており、毎年春に鮎を放流し、秋には池の底にたまった泥やごみなどを取り除くとともに、放流した魚を捕獲するため水抜きを行っている。この魚を捕獲する漁法が「うぐい突き」と呼ばれ、東南アジアから朱印貿易を通じて400年以上前に伝えられたとされている。「うぐい突き」の様子は、平成25年3月から国立歴史民俗博物館に常設展示されている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	93	「うぐい突き」行事をとおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて、市民の関心を高め、次世代に引き継いでいくことを目的に陸逢大堤うぐい突き保存会が毎年実施している。		
本年度要求額	93	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	93	稚魚放流(4月、10月)鮎の稚魚を約200匹放流(逢坂小学校児童参加)		
市長段階査定額	93	イベント開催(10月)		
区分	本年度予算額	平成27年度 補助金93千円 延べ参加者500人		
国・県支出金	0	平成28年度 補助金93千円 延べ参加者600人		
地方債	0	平成29年度 補助金93千円 延べ参加者200人		
その他	0			
一般財源	93			
計	93			
行財政改革課処理欄				

支所020	項目名	貝がら節の郷づくり協議会補助金		新規 事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名
年度	H30	気高町総合支所 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	浜村温泉街の再生を図るため、平成22年度から地域の活性化につながる事業を実施し、「貝がら節のふるさと」である気高町を内外に向けてPRしている。気高町文化祭実行委員会が開催していた「気高ときめき祭り」を平成28年度から当協議会が主体となって開催し、より地域活性化を図る。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	1,868	「貝がら節」をキーワードに気高地域の発展を目指し、観光客の誘致を促進し、もって鳥取市の観光振興を図る。		
本年度要求額	1,868	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	1,868	芸能発表・作品展示など中心した「気高ときめき祭り」を平成30年10月に開催予定。生姜と温泉と健康をテーマにした「生姜ほかほかフェスタ2019」を平成31年2月に開催予定。		
市長段階査定額	1,868	《平成27年度》		
区分	本年度予算額	「しょうがほかほかフェスタ2016」 延べ参加者 3,500人		
国・県支出金	373	「浜村温泉映画祭2016」 延べ参加者 200人		
地方債	0	《平成28年度》		
その他	0	「しょうがほかほかフェスタ2017」 延べ参加者 4,200人		
一般財源	1,495	「気高ときめき祭り」 延べ参加者 2,100人		
計	1,868	「浜村温泉映画祭2017」 延べ参加者 200人		
行財政改革課処理欄	《平成29年度》			
		「しょうがほかほかフェスタ2018」 平成30年2月開催		
		「気高ときめき祭り」 延べ参加者 2,000人		

支所021	項目名	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金	新規事業
予算書項目	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金	ページ	305
年度	H30	所 属 名 気高町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011		
款 教育費	【10時総の施策体系】1103		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 平成8年度より気高町長杯として開催。平成16年度の市町村合併後に気高スカロップ杯と名称変更し、鳥取市バレーボール協会主催で実施している。		
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 市内の中学生にトップレベルのバレーボールの実践の機会を与え、技術の向上とスポーツマン精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成する。また、県外選手との交流によるレベルアップと県境を越えた親睦を深められる。バレーボールのまち気高町として町民の関心も高く、選手役員が宿泊することによる経済的効果もある。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 中国、四国各県から選抜された男女各12チームによるトーナメント戦 ○平成27年度 平成27年3月26日(土)・27(日)480名参加 男子優勝=安来第三(安来市)、準優勝=城山北(広島市) 女子優勝=口田(広島市)、準優勝=岡山中央(岡山市) ○平成28年度 平成28年3月25日(土)・26日(日)480名参加 男子優勝=松江第一(松江市)、準優勝=松江第三(松江市) 女子優勝=岡山中央(岡山市)、準優勝=米子北斗(米子市) ○平成29年度 平成30年3月24日(土)・25日(日) 開催予定		
前年度当初予算額	500	分担金 0	
本年度要求額	500	負担金 0	
総務部長段階査定額	500	使用料 0	
市長段階査定額	500	手数料 0	
区分	本年度予算額	財産収入 0	
国・県支出金	0	寄付金 0	
地方債	0	繰入金 0	
その他	0	雑収入 0	
一般財源	500	その他 0	
計	500		
行政改革課処理欄			

支所022	項目名	鹿野地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	175
年度	H30	所 属 名 鹿野町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-84-2011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3101		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、市民と総合支所の協働による地域活性化を推進するためのソフト事業を展開している。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 地域住民が地域づくりに参画し、地域振興策を実施することにより地域の一体感の醸成と地域の活性化を図るとともに、地域住民や鹿野を訪れた方に四季の花を通じて、人がふれあい、安らぎとゆとり感じることが出来るまちを創出する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ①菜の花・レンゲ、蓮、コスモスなど年間を通じた景観形成活動。(総面積約70a) ②歴史的友好交流事業(鳥根県津和野町) ③事業費実績 H27年度 479千円 H28年度 833千円 H29年度 480千円 (見込)		
前年度当初予算額	480	分担金 0	
本年度要求額	481	負担金 0	
総務部長段階査定額	480	使用料 0	
市長段階査定額	480	手数料 0	
区分	本年度予算額	財産収入 0	
国・県支出金	0	寄付金 0	
地方債	0	繰入金 0	
その他	0	雑収入 0	
一般財源	480	その他 0	
計	480		
行政改革課処理欄			

支所023	項目名	わたいたいな祭事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	255
年度	H30	所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-84-2011		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 住民団体と行政とが連携し、地域の活性化をめざすイベントとして、平成12年度から毎年開催している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 地元や近隣のグループなどが気軽に参加できる体制をつくり、賑わいを創出するとともに交流人口を増やし、住民の地域づくりの意識向上と経済の活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 特産品や農産加工物の即売を行う「鹿野ええもん市」や文化団体・市民団体による作品展覧会、鳥の劇場を会場としたステージ発表などを開催。		
前年度当初予算額	2,805	①事業主体 鹿野わたいたいな祭実行委員会	
本年度要求額	2,292	②期日 平成30年10月中旬～下旬(予定)	
総務部長段階査定額	2,279	③会場 鹿野町河川公園、城下町の街なみ、鳥の劇場、保健センター等を連結して実施する。	
市長段階査定額	2,279	鹿野町河川公園/ 野菜や特産品・加工品販売など 鳥の劇場/ 文化団体によるステージ発表 保健センター/ 文化団体の作品展示など	
区分	本年度予算額	＜実績＞	
財源内訳		H27年度 事業費/2,541千円 来場者:14,600人	
国・県支出金	0	H28年度 事業費/1,896千円 (鳥取県中部地震の影響により中央公民館会場のみ開催)	
地方債	0	H29年度 事業費/1,254千円 (台風21号の影響により鳥の劇場会場での芸能発表、保健センター会場での作品展示、「鹿野ええもん市」の1日のみ開催)	
その他	0		
一般財源	2,279		
計	2,279		
行財政改革課処理欄			

支所024	項目名	観光イベント開催補助金(鹿野桜まつり花火大会)	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255
年度	H30	所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-84-2011		
款 商工費	【10次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の目的及び効果】 鹿野城跡公園の桜まつりと隔年開催の「鹿野祭り」(鳥取県無形民俗文化財)に合わせた観光イベントとして花火大会を支援するとともに、観光鳥取を広く情報発信することにより、交流人口の増加を図る。		
目 観光費	【事業の内容・実績】 春の花火大会は全国的に珍しく、写真家や花火愛好家に人気が高い。「鹿野祭り」の大会が醸し出す伝統的な雰囲気とあいまって春の一大イベントになっている。		
(単位:千円)	①事業名 鹿野桜まつり花火大会		
前年度当初予算額	0	②期日 平成30年4月14日	
本年度要求額	1,092	③事業主体 鹿野桜まつり実行委員会	
総務部長段階査定額	1,092	④事業実施場所 鹿野城跡公園	
市長段階査定額	1,092	＜実績＞	
区分	本年度予算額	平成24年度 910千円	
財源内訳		平成26年度 910千円	
国・県支出金	0	平成28年度 910千円	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,092		
計	1,092		
行財政改革課処理欄			

支所025	項目名	町民音楽祭開催費	新規事業
予算書項目	市民音楽祭開催費	ページ	293
年度	H30	所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-84-2011		
款 教育費	【10次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 鹿野町民音楽祭実行委員会が主体として開催するふるさとミュージカルは、昭和62年にはじまり、多数住民が参画しながら継続して開催され、鹿野発の鳥取市民ミュージカルとして、またレベルの高い芸術活動として内外から認知されている。		
目 文化振興費	【事業の目的及び効果】 活動着手以来32周年を迎える今回は、活動のさらなる発展を目指して地域内指導者の育成や市内外の舞台芸術団体との連携強化に努め、プロとアマチュアが協働して創り上げる鳥取スタイルの市民ミュージカルとして県内外へ地域の魅力を発信していく。 制作期間は約半年間に及び、この間展開される広い年齢層の市民交流は、今後の良好な市民コミュニティーづくりに於いても貢献している。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 地域の文化芸術振興・魅力ある地域づくり・多世代間交流の促進による住民コミュニティーの醸成等を総合的に支援するため、活動助成を行う。		
前年度当初予算額	3,200	【事業名】 第32回ふるさとミュージカル 「鹿野にはかつばやまどりくもの糸」制作上演事業	
本年度要求額	3,200	【事業期間】 上演期日 平成30年6月10日	
総務部長段階査定額	2,650	【事業場所】 鳥取市民会館	
市長段階査定額	2,650	【事業主体】 鹿野町民音楽祭実行委員会	
区分	本年度予算額	【総事業費】 6,000千円 (内補助金予算額 2,650千円)	
国・県支出金	0	<実績> 入場者数 会場	
地方債	0	H27年度 3,200千円 520人 (1回公演) 鳥取市民会館	
その他	934	H28年度 3,200千円 502人 (1回公演) 鳥取市民会館	
一般財源	1,716	H29年度 3,200千円 528人 (1回公演) 鳥取市民会館	
計	2,650	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。	
行財政改革課処理欄			

支所026	項目名	青谷オープン卓球大会補助金	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	175
年度	H30	所属名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口減少がますます進む中、特色ある地域づくりが求められている。そのため「卓球のまち青谷 (昭和60年わかとり卓球競技会場)」、「卓球の青谷高校 (インターハイ30回出場)」として名をはせた「卓球」を青谷町の資源として再認識することが必要である。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 青谷オープン卓球大会を開催することにより、鳥取市内の中学生に広く卓球実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学生の育成を目指す。 また、青谷高等学校 (卓球部OB等)、地域住民など地域を挙げて大会の企画運営にかかわることにより、地域活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 近府県 (鳥取県以外) の中学校で各府県卓球連盟から推薦を受けたチームと青谷中学校、鳥取県選抜チームを対象とした男女別の団体戦リーグ戦を行う。 また、卓球の技術向上を目指し、小中高、一般向けの講習会を実施する。		
前年度当初予算額	500	<実績>	
本年度要求額	500	平成27年度決算額 500千円 参加チーム数 男12 女9	
総務部長段階査定額	400	平成28年度決算額 500千円 参加チーム数 男12 女10	
市長段階査定額	400	平成29年度見込額 500千円 参加チーム数 男11 女9	
区分	本年度予算額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	400		
計	400		
行財政改革課処理欄			

支所027	項目名	青谷地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	175
年度	H30	所 属 名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	◆青谷地域は地域資源が豊富であり、青谷の自然、歴史文化などの魅力を次代に継承すべく様々な活動に地域住民主体で取り組んでいく必要がある。そのため、個別の活動を青谷地域全体の取り組みとする活動母体となる組織「青谷地域づくり連絡協議会」を中心として盛り上げていく。		
(単位:千円)	◆青谷地域を代表する伝統工芸品「因州和紙」を市内外に発信するため、市民の和紙工芸グループ制作の因州和紙工芸品を展示紹介するPR事業を行う。		
前年度当初予算額	924	◆鳥取市西部地域(西いなば)の魅力を広く発信し、交流人口の増加と地域経済の活性化に繋げることを目的に、青谷・気高・鹿野三地域が共同で西いなばスタンプラリー事業を行う。	
本年度要求額	1,442	【事業の目的及び効果】	
総務部長段階査定額	1,324	青谷地域づくり連絡協議会が重点的に取り組む地域振興事業に対して補助をする。	
市長段階査定額	1,324	また、和紙工芸グループの協力による因州和紙PR事業及び鳥取市西いなばスタンプラリー事業を行い、地場産業の振興と周遊入込客増加による交流人口の拡大を図り、鳥取市西部地域の活性化に繋げていく。	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】	
財源内訳		◆青谷地域づくり連絡協議会事業	
国・県支出金	0	①因州和紙活用活動(夢灯ろう点灯事業) ②環境美化運動 ③鳴り砂保全活動	
地方債	0	④ふるさとPR活動 ⑤長尾鼻自然保全活動 ⑥青谷上寺地遺跡学習活動	
その他	0	⑦池田市交流促進活動	
一般財源	1,324	◆因州和紙PR事業	
計	1,324	◆鳥取市西いなばスタンプラリー事業(青谷・気高・鹿野共同事業)	
行財政改革課処理欄		<実績> H27年度決算額 755千円 H28年度決算額 800千円 H29年度見込額 924千円	

支所028	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	175
年度	H30	所 属 名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011		
款 総務費	【10次総の施策体系】3202		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	青谷地域には伝統産業である「因州和紙」をはじめ、鳴り砂や青谷上寺地遺跡などの豊かな自然や文化などの地域資源が数多くあるが、それらを活用した地域活性化が十分図られているとは言えない状況がある。少子高齢化と併せ、地域の人口が減少している状況の中で、地域の魅力をアップし、交流人口の増加を図る地域づくりが必要である。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	3,759	青谷地域の伝統産業である「因州和紙」をはじめ、青谷地域に潜在する地域資源を有効活用する方法を模索し、活用のための様々な取り組みを通して青谷地域の魅力アップを図る。	
本年度要求額	3,730	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	3,617	地域おこし協力隊員1名の配置(継続)	
市長段階査定額	3,617	・因州和紙ほか青谷地域資源活用事業	
区分	本年度予算額	平成29年度見込額 2,472千円	
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,617		
計	3,617		
行財政改革課処理欄			

支所029	項目名	青谷地域にぎわい創出事業補助金	新規事業
-------	-----	-----------------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	255
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	青谷町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H30
----	-----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,016
----------	-------

本年度要求額	3,016
--------	-------

総務部長段階査定額	2,850
-----------	-------

市長段階査定額	2,850
---------	-------

区 分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,555
一般財源	1,295
計	2,850

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	1,555
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011

【10次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】

平成28年度から、地域住民によって構成される青谷地域にぎわい創出実行委員会を実施主体として、伝統産業ある因州和紙の産地強化とまちなかの賑わいを目的とした定期開催イベントに取り組んでいる。

【事業の目的及び効果】

地域の活性化を図るため、次の2項目を目指す。

- ①地域資源である因州和紙の更なる産地強化。
- ②海山の豊かな自然産物を活用して各種団体と連携した定期的なイベントを開催し、まちなかに賑わいを取り戻す。

【事業の内容・実績】

<実行委員会補助成>

①「青谷因州和紙産地強化事業」

事業場所：あおや和紙工房、日置地区公民館周辺 ほか  
事業概要：因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭（11月予定）  
手漉き和紙保存事業

②「青谷ようこそ市場（通称：「あおいち」）開催事業」

事業期間：6月から12月（毎月1回程度）  
事業場所：青谷町駅前 通称：青谷賑わい広場（青谷ようこそ館前）及び夏泊漁港  
事業概要：青谷町内外で生産、加工された商品の販売・試食  
有志及び園児、生徒、学生によるパフォーマンスなど

<実績>

H28年度決算額 3,016千円 H29年度見込額 3,016千円

※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。